

Be good Listeners 築き上げよう“結”を 聖学院中高 創立113周年記念祭、11/2・4 開催。 ～社会課題がテーマのたくさんの展示とプログラム～

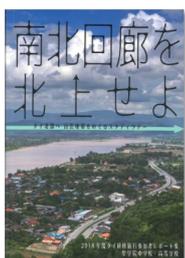
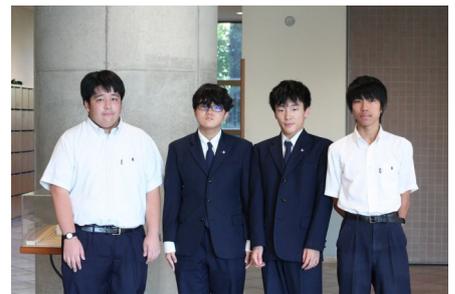
聖学院中学校・高等学校（東京都北区、校長：角田秀明 以降、聖学院中高）は11月2日(土)と4日(月・祝)の2日間、創立113周年記念祭（文化祭）を開催いたします。

今年のテーマは「Be good Listeners 築き上げよう“結”を」です。112周年記念祭のテーマとして使用された“結（ゆい）”には「互いに労力を提供して助け合う仲間」という意味があります。今年は、そのコンセプトを受け継ぎ、さらなる決意を込めたテーマとなっています。

聖学院中高の記念祭のプログラムは社会課題をテーマとしたものが数多くあります。海外研修の展示ではタイ海外研修や、今年から始まったカンボジアMoGなどを紹介。先日、Eテレの番組でも紹介されたみつばちプロジェクトの生はちみつの販売もあります。自動車研究同好会はエコラン車の展示。その他、レゴ&ハンディクラフト部、鉄道研究部・旅と鉄道部、物理部、文芸同好会、フォトメディア探究部など展示やプログラムが盛りだくさんです。

記念祭企画、昨年度優勝の物理部にインタビュー

聖学院中高記念祭では、優秀な企画展示を決めるために、来場者の皆様に投票をお願いしています。近年はライバルの化学部に勝てずに2位が続いていた物理部ですが、物理部の活動内容や記念祭の展示内容を紹介するオリジナルパンフレットを作成してキャンペーンを行った結果、昨年は見事に優勝することができました。「今年は2連覇をめざし準備を進めています」と左近部長が力強く決意を語ってくれました。展示、企画のみどころの一つはドローン。来場者はドローンのプログラミング飛行体験ができます。宇宙エレベーターのチームは、11/4の宇宙エレベーターロボット競技会全国大会に出場。記念祭でもデモンストレーションが見られます。その他、四足歩行ロボットプログラム体験や液体窒素公開実験などたくさんのプログラムを用意。校庭では部員全員で取り組んできたペットボトルロケットの発射を行います。



タイ海外研修旅行レポート集を記念祭で販売します。



エコラン車展示



生はちみつ販売

※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入しSDGsをめざした活動を行っています。

※SDGs…2030年までの実現をめざし掲げられた、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」



【取材に関するお問い合わせ】

学校法人聖学院 学院広報センター 担当 松田・萩野

Tel:03-3917-8530 Email:pr_h@seigakuin-univ.ac.jp

www.seig.ac.jp

《参考》

学校法人聖学院

創立 1903年

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

【教職員の概要（本務）】

大学教員 97

中高教員 114

小幼教員 32

教員計 243

職員 119

※ 教職員数は2019年5月1日現在(大学院ならびに総合研究所教員は大学教員の内数)

【聖学院各校情報】

所在地 学校法人聖学院

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

聖学院大学・聖学院大学大学院 学生数：2,109

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1

聖学院中学校・高等学校 生徒数：900人

〒114-8502 東京都北区中里3-12-1

女子聖学院中学校・高等学校 生徒数：764人

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

聖学院小学校 児童数：429人

〒114-8574 東京都北区中里3-13-1

聖学院幼稚園 児童数：129人

〒114-8574 東京都北区中里3-13-2

聖学院みどり幼稚園 児童数：96人

〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷820

※学生・生徒・児童数は2019年5月1日現在